

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
1	やすらぎA①開館時間の延長	新図書館の開館時間はどのようになるのか。	平日が10時から20時まで、土・日曜日・祝日が10時から18時まで開館する予定です。
2		20時以降でも開館してほしいという要望はあるかもしれないが、日常的に20時以降まで働いている人が図書館から本を借りて読む時間があるのかと思う。	コスト面とのバランスを考慮すると、現時点では20時以降の開館の予定はありません。
3	やすらぎA②ユニバーサルデザイン・バリアフリー	目の悪い人でも使いやすい施設にしてほしい。	図書館内専用で2階と3階を移動するエレベーターを設置する予定です。
4		足の悪い人のためにエレベーターは設置するのか。	
5		図書館として高齢者対策や障がい者対策を行っているか。また、今後の見込みをどのように考えているか。	増田地区に高齢者ふれあいサロン「あがらいん」というお茶飲み交流ができる場があり、ここに図書館の本の貸出しサービスを展開しています。また、障がいがある方が読みたい本の要望がある場合には、配送サービスや図書館職員が直接宅配するサービスも行っています。こうした取り組みは新図書館整備後、さらに充実させていきたいと思います。
6	やすらぎ④学習室	学習室は学生のみが使うことを想定しているのか。	学生に限らず社会人も資格取得等のために使いたいという要望がありますので、学習できるスペースは必要であると考えています。
7		就職するための勉強する本があると良いのではないか。学習するスペースやいろいろな本がそろっているとよいのではないか。	
8		学習室の面積はどれくらいの広さか。一人の人がずっと使えるのか。利用時間の設定の必要があるのではないか。	実施設計の中で、どの程度蔵書数が確保できるのかを基に、学習できるスペースを確保したいと考えています。また、運用につきましても今後検討します。
9		学習室を設置してほしい。岩沼市民図書館をよく利用しているが、居心地がよく勉強しやすい雰囲気がある。	
10		ペットボトルを学習室に持ち込んでよいのか。	蓋つきペットボトルに限り持ち込み可とします。
11		学習室は公民館を利用すればよいのではないか。	これまでの図書館は狭く学習室を確保できませんでしたが、新図書館では複合ビルの長所を活かしながら提供していきたいと考えています。

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
12	やすらぎB① 照明システムの導入	あまり太陽の光があまり入らない施設のようなのだが、計画にあった自然の光をなるべく取り入れることは難しいのではないかな。	マンション棟が南側にあることから日陰になりやすいと考えますが、図書館そのものが日当たりを必要とする施設ではなく、蔵書閲覧のしやすい照明を導入する予定です。
13		新図書館の日当たりはどうか。	
14	やすらぎB③畳 コーナーの設置	畳のスペースというところまで必要かどうか、検討したほうがよい。	実施設計で検討します。
15		足腰に負担がかかり、高齢者にとって畳スペースは必要なものとは思わない。	
16	やすらぎB④ 広い床面積の確保	図書館は複合拠点施設の何階に入り、面積はどのくらいになるのか。	主に公共施設棟の2・3階部分で、面積は合わせておよそ3,000㎡程度の予定です。
17	やすらぎB⑤ ゆったりとした 開架フロアの実現	現在の図書館は書架と書架の間が狭い。最近は開放的な広さのある図書館が流行しているようなので、そのような施設をつくってほしい。	複合施設の中に整備するということで制約が多いですが、新図書館ではなるべくゆったりとした空間を確保できるようにしたいと考えます。
18		震災後、足が遠ざかっている。前の図書館よりも蔵書数が少ないのが残念だ。以前は観光の雑誌やビデオがあったのが良かったが今は狭く感じてあまり行く気がしない。	
19		メディアテークのように立ち読みができる図書館にしてもらいたい。	実施設計で検討します。
20	やすらぎB⑦ 多目的ルームの設置	図書館の多目的ルームはどのくらいの広さになるのか。借りることはできるのか。	面積等については実施設計で検討します。一般貸出しは考えていません。
21		ブラウジングルームとはどのようなものか。	新聞や雑誌をソファ等に座りながらくつろいで読めるスペースです。書架等の備品は、実施設計で具体的に検討します。
22	やすらぎB⑧ブ ラウジング	ゆったりと雑誌を読みたい。	
23	ルームの設置	新聞広告チラシを閲覧できると主婦にはありがたいと思う。	
24		新聞を読む専用の台は必要だと思う。	
25	やすらぎB⑨ 調査・研究用 スペースの整備	調査・研究するには資料をそろえるため、相当な予算が必要になるのではないかな。	予算の範囲内で、名取市図書館として本当に必要な資料かどうかを慎重に見極めた選書を行います。購入が難しいときには、図書館のネットワークを通じ、所蔵している他の図書館から借りて提供します。

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
26	やすらぎB⑩ 効率のよいカ ウンターの配 置	宮城県立図書館のカウンターの配置は職員に分からないことを聞きやすいようにつくられている。案内カウンターはどこからでも見やすく、分かりやすく聞きやすい雰囲気があるとよい。	実施設計で検討します。
27	やすらぎC① わかりやすい サイン計画の 導入	現在の図書館は本の並びが分かりにくい。	実施設計やサービス計画で検討し、利用者に分かりやすく、本を探す時間を少しでも減らせるように努めます。
28		読みたい本がどこにあるのかわかりやすいようにして欲しい。目当ての本にすぐにたどり着きたい。	
29		岩沼市民図書館は専門書が一つの棚にそろっていて分かりやすい。	
30	やすらぎC① 接 遇	以前、図書館に行ったとき、こんにちとは言ってもあいさつがなかった。	職員の対応についてお詫びさせていただきます。誠に申し訳ございませんでした。利用者の方にとって居心地のよい図書館とすべく職員の資質向上に努めます。
31		職員かボランティアで無愛想な人がいる。	
32		旧図書館では熊野信仰の関連したものを展示したことがあり、その際、図書館職員から直接説明してもらいたかった。	
33	つどいA② レファレンス機 能の充実	太白図書館に行っても検索機械はあまり使わない。職員に聞いた方が探している本がどこにあるのかすぐに教えてもらえる。	レファレンスとは、利用者からの問い合わせに対して図書館職員が資料を使ってお答えするサービスのことです。他の新しい図書館にはよく大きく「？」マークがあり、貸出窓口と分けて相談コーナーを設けており、新図書館ではこの方式を採用したいと考えています。少しでも分からないことがあれば、気兼ねなく職員にお声がけ下さい。
34		レファレンスという言葉にはなじみがない。	
35		パソコンは検索するのには良いと思うが、司書に頼みづらいという気持ちもある。	
36	つどいA③ 豊富な蔵書冊 数の確保	蔵書は増やす予定か。	現在16万冊程度から新図書館開館時には18万冊を予定しています。
37		リピーターとなる利用者を増やすためには図書館の魅力をどう付加するかということではないか。	貸出数が多い図書館は比例して蔵書数が多く魅力の一つになると考えています。 6万人から8万人規模の自治体の図書館で、活発な図書館活動をしている上位10%の図書館の平均蔵書数が30万冊から40万冊といわれております。新図書館の面積を踏まえ、現時点で最大限整備可能と思われる30万冊程度を将来的な蔵書冊数としたいと考えております。実用書についても豊富にそろえたいと考えます。
38		ソフト事業の充実が大切である。	
39		30万冊というのはどの程度なのか。近隣の図書館との蔵書数の比較が分かるとうい。分野別に比較他の図書館より充実していれば、それが名取市図書館の特徴といえるのではないか。文芸書はそろえるのだろうが、実用書についても一定数をそろえてもらいたい。	

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
40	つどいA③ 豊富な蔵書冊 数の確保	閉架書庫は必要か。	名取市のように人口75,000人程度の自治体の図書館で、より多くの人が活発に利用すると予想される最低限必要な蔵書数は30万冊程度であると考えています。閉架書庫に置ける蔵書数は現在のところ10万冊程度を予定しています。30万冊の蔵書数を確保するためには、閉架書庫が必要であると考えています。
41		2・3階の面積で30万冊の蔵書数は確保できないのか。	基本設計で確認しましたが、残念ながら確保できませんでした。
42		4階にある閉架書庫を別の場所に移動できないか。	増田地区の方と合意形成を図りながら基本設計どおり進めたいと考えています。
43		増田公民館のホールの広さはサッポロビールのゲストホール程度の広さが欲しいと思っている。1～3階まで図書館が使い、4階を公民館として使えば良いのではないか。閉架書庫を1階に移動すれば良いと思う。	1階は商業施設で計画しておりますので、閉架書庫として使うことは考えていません。
44	つどいA⑤ 年間雑誌購入 点数の確保	雑誌を増やそうとしているのは良いことだと思う。年配になるにつれて細かい字を読むよりも雑誌の方が楽に読めるからである。年配層が増えるとともに需要も増えると思う。	雑誌スポンサー制度を活用しながら現状の倍程度増やしたいと考えています。
45	つどいA⑥ 視聴覚資料点 数の確保	視聴覚コーナーはつくるのか。	実施設計で検討します。
46		CDが聞けたりDVDが観れたりする場所がほしい。	
47	つどいA⑦ 広域サービス	図書館に無い本を借りる場合はどのような手段があるのか。	リクエストサービスがあります。また、名取市図書館に無ければ他の図書館から借りることができます。
48	つどいA⑧ 尚綱と高専と の連携	尚綱学院大学の図書館を利用することはできるのか。	尚綱学院大学関係者のみならず、名取市民も利用できます。
49	つどいB① 児童コーナー の充実	幼児の読み聞かせを充実させたい。きらきらの会の活動を後押ししてほしい。	にぎやかなスペースと静かなスペースに分けたフロア配置を考えています。子ども専用のコーナーはにぎやかなスペースに設置したいと考えています。
50		お話し会のできる場所があるとよい。	
51		児童コーナーは広くスペースを取り、子どもが好きそうな狭い空間をつくったり、現在の図書館の木づくりの雰囲気을 継承してほしい。	ビルの性質上、木材をふんだんに使うことは難しいと思われますが、児童コーナーについてはなるべく現在の図書館のあたたかい雰囲気を継承するよう、実施設計で検討します。
52		南相馬市立中央図書館のプラネタリウム的なお話し会のできる場がほしい。	実施設計で検討します。

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
53	つどいB② ヤングアダルト	ヤングアダルトという言葉は中高生コーナーの方がよいのではないか。	図書館専門用語で一般的になじみが薄いので、例えばティーンズコーナーという名前にするなど、今後検討します。
54	コーナーの設置	学生たちの図書館の使い方は友達と勉強しに行く という感覚ではないか。	中高生と図書館職員がいっしょに本を選んだり、小物づくりやおすすめの本コーナーづくりといった活動をしたいと考えています。
55	つどいB③ 多彩な講座の開設	図書館のセミナー活動はぜひどんどんやってほしい。	現在の名取市図書館では、毎月子どもの映画会の日、大人の映画会の日を設けて、DVDの上映を行っています。また、昨年は夜の映画会を4夜実施しました。新図書館ではより多くのイベントを実施していきたいと考えています。
56		どのようなイベントを行っているのか。映画を上映してほしい。	
57		子供向けのイベント読み聞かせがあるのは知っているが、大人向けのイベントはあまり無い印象である。	
58		高齢者対策として認知予防などといった本をそろえてもらえるとうありがたい。	
59	つどいC② マルチメディア	仮設住宅の集会所イベントでDVDを上映したい。	名取市図書館では視聴覚機材の貸出しも行っていますので、活用してください。
60	センター	図書館で貸出ししているもの(視聴覚機材)を周知してもらえるとうよい。	
61	つどいC③ 商用データ ベースの提供	商用データベースについて導入すればするほど予算がかかるのではないか。河北新報データベースを重視するとか、一般的に使う部分のみにするのか、予算の軽重をつけるべきである。	他の図書館の使用状況を調査し、名取市民が使うだろうと想定されるものを精査し導入します。地元紙の昔の記事を読みたいといった要望は多く聞かれます。
62	ひろがるA③ 公民館や地域 との連携	2・3・4階で同じような機能が重複するスペースはもったいない。図書館のイベント等に増田公民館のスペースを活用してもらいたい。	増田公民館と連携を図りながら、複合拠点施設全体の視点で活用を考えます。
63		公民館と図書館の効率的で一体的な運営は必要だと思う。	
64		定期的に公民館図書室の本と図書館の本と入れ替えるなど、図書の交流を図ってほしい。	司書が定期的に巡回した際に図書の入れ替えを行っています。公民館によっては本を置くスペースがあまりない所もありますが、できるだけ新鮮な本を置くよう努力します。

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
65	ひろがるA③ 公民館や地域との連携	各公民館にはどのような図書室があるのか。	図書室のある公民館もあれば、玄関ロビーの一角に本棚を置いているところもあり、公民館によって統一されているわけではありません。
66		現在の図書館の場所はかなり不便である。	
67		高齢になると体がだんだん動かなくなり、なかなか図書館まで行く機会がない。	
68	ひろがるB③ 図書館ボランティアとの連携	子ども映画祭で映画の間にお話し会を挟むことができるのではないか。	現在、名取市図書館では40人近くのボランティアの方々に布絵本の作成や新聞記事のスクラップ、書架整理などを行ってもらっています。毎年3月になるとボランティア募集しますが、新図書館開館に向けてこれまで以上に市民との協働を見据えたボランティア連携を考えています。
69		これからの図書館ボランティアについて、名取市図書館ではどのように考えているか。	
70		ボランティア専用の部屋を設けてもらいたい。	
71	ひろがるC① 個性を活かしたテーマ性	その時期によって一番ふさわしい時期に震災関連、空港関連、カナダ関連、実方関連のイベントを実施すればよいのではないか。	新図書館開館後のイベントのアイデアとして参考にさせていただきたいと思います。新図書館では「空港・飛行機」コーナー、「震災関連資料」コーナー、「カナダ」コーナーはそれぞれ独立させた形で設置する計画です。
72	ひろがるC② 情報発信機能の充実	市民に対してPRが足りないのではないか。図書館の最近の動きはわからない。今はパソコンの時代でインターネットや市ホームページをみる人が多くなっているかもしれないが、ある程度の年齢の人には公民館だよりを見る人もいる。広報も良いが公民館だよりと連携するというのはどうか。	広報には「みんなの図書館」という図書館専用の記事スペースがあり、毎月図書館イベントの掲載しています。さらにホームページにも同様に掲載しております。図書館に関し、さらに多くの市民の方に知っていただきますよう周知方法を検討します。
73		もっと図書館のことをPRしてほしい。	
74		広報でライブラリーミーティングという横文字はとっつきにくい。	
75		チラシやポスターを作ってもらえれば仮設に張って現図書館も新図書館もPRする。	
76		PRのしかたは考えたほうが良い。市全体のイベントのことがわからない。町内回覧板、予算があれば折込チラシはどうか。	

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
77	ひろがるC② 情報発信機能 の充実	駅前の一等地にできるのだから、いかに魅力ある図書館にするかということにより、人が集まるのではないか。 (子どもが絵本を読めるところがあれば親子や孫を連れた年配者も来やすい)	
78	ひろがるC③ MLA連携	限られた予算の中で施設をつくるのだから、全てを良くしようと するのではなく、近隣の図書館との違い、特化させる部分をつ くるべきではないか。	MLA連携を重視することにより、図書館に来館した人が名取市の歴史・ 文化に興味を持ち、現地に足を運ぶきっかけをつくれるようなコーナーを 設置したいと考えています。具体的には文化財の現物資料とそれに関 連した本をあわせて展示するスペース及びグループで説明を聞くことが できる程度のフリースペースを実施設計で検討します。
79		将来像や特色を示してもらいたい。全体的に何を目玉にする のか、予算の軽重を意識してもらいたい。	
80		名取市の子ども達が地域の学習をできるような工夫をしてもよ いのではないか。	
81		多くの観光パンフレットを集め来館者に提供できるとよいので はないか。(南相馬市立中央図書館を参考)	子ども達が総合学習等で来館した際に情報発信コーナーのフリース ペースを活用して地域学習に取り組み、自分達のふるさととして愛着を 持つことの一助となるよう、図書館としての役割を果たしたいと考えてい ます。
82		名取市のことを外国語で紹介できるものがあるとよいのではな いか。	
83		地域資料が駅前の図書館にあるというのは、多くの人の目に 触れる機会が増えてよいと思う。	
84		MLAを実現している図書館はあるのか。	資料館を併設している図書館、図書館の中に地元ゆかりの人物に関す る資料コーナーを設けているところなど、様々あります。
85		地域ごとに文化的活動をしている団体がつくった冊子や資料 を図書館に寄附してもらえれば、地域資料として蓄積してい くのではないか。	地域活動を把握している各地区公民館を通じ、図書館に情報提供して いただくように努めてまいります。
86		郷土資料を重視すれば、名取市の歴史をPRできるのではない か。(熊野神社など)	公共図書館には地域資料や郷土資料を収集し提供する役割がありま す。郷土にゆかりのある人の資料や名取市に関する本は図書館が可能 な限り集めていきたいと考えています。
87		名取は古墳の多いまちだと思う。	
88		民族的なことがわかるようなコーナーが必要だと思う。	

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
89	ひろがるC③ MLA連携	愛島の実方中將を情報発信コーナーに入れてほしい。短歌イベント等につなげることができる。平安時代つながりで熊野神社にもつながるのではないかな。	
90		文化財で熊野道横穴墓群がある。ただし途中までは個人の私有地を通らなければならない不便さがある。	
91		市民として市外の人に名取市のことを説明する機会があれば説明できるようになりたいと思う。	
92		郷土史関連コーナーはたいいてい図書館奥にあるので手前に設置してほしい。	
93	カフェ設置に 関すること	喫茶店のような軽食を飲食できる場所が欲しい。	実施設計で検討します。
94		飲食はできるのか。	
95		図書館に持参した弁当を食べられるスペースやランチを提供する食堂がほしい。	
96		カフェについてボランティアによる運営を考えてみてほしい。	
97		コンビニのコーヒーのように100円くらいに値段設定してもらいたい。	
98	運営の在り方	維持費はどれくらいかかるのか。	カフェコーナーや飲食できるスペースを設置する予定です。最近の新しい図書館にはカフェを設置することが多く、交流機能の拠点を担っているという側面もあります。エントランスホール等を有効に活用することも想定されますが、実施設計で具体的に検討します。
99		武雄市図書館や多賀城市立図書館のように運営を民間に委託するというのは、名取市図書館としてどのように考えるか。	カフェコーナーの運営については、民間委託やテナント方式での運営を考えておりますが、詳細については今後検討することになります。
100		武雄市の図書館の事例が良いとは思えない。	

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
101	運営の在り方	職員を増やさないと運営が滞るのではないかな。	震災前と比べると図書館職員数は減っています。新図書館では様々なサービス業務の拡充を図ることとしており、本来であれば職員数を増やしたいところですが、ICタグを導入することにより業務効率化を図った上で、職員数を抑えつつ運営していきたいと考えています。
102		現在の図書館職員は震災前と比べて多いのか、少ないのか。また新図書館の開館時には新たに司書の増員の予定はあるのか。	
103	危機管理	マンションの人の分の駐車場トラブルがあったときに図書館としての対応はどうするのか。また変な人が入ってきたときに締め出すことができるのか。危機管理は必要である。	危機管理マニュアルの作成は必須であると考えます。
104	新名取市図書館施設整備検討委員会に関すること	新名取市図書館施設整備検討委員会について、図書館に関係している方だけで構成されている委員会では意見が偏りがちになるのではないかな。	図書館関係団体の関係者ばかりではなく、一般市民や学識経験者も構成委員となっており、様々な方面からの意向を反映させられる構成となっております。また、市民の意見としてより多く把握するため今回のライブラリーミーティングを開催しました。各地区よりお寄せいただいたご意見を検討委員会に諮ることとしております。
105	予算に関する こと	新図書館の整備にあたり予算の裏付けはあるのか。	図書館部分で必要となる予算は、内装等をこれから決めていくことになるため現段階では確定していません。また、同じ建物内に整備する増田公民館部分には復興交付金を充当できるものの、図書館部分については市費を投入することになります。
106		図書館に充当される予算はどのようなになっているのか。現地再建すれば復興交付金を活用できると聞いたが、復興に関連する交付金は活用できるのか。	
107	設計に関する こと	開発やデザインに携わっている設計業者はどこか。	平成25年7月25日付けで「名取駅前再開発アドバイザーチーム」(株)山下設計、(株)関・空間設計、(株)都市デザイン)を事業協力者として選定し、現在設計等を進めているところです。
108		名取駅前に再開発事業に携わる設計業者を決定したのはいつか。	
109		内装は図書館のプロ設計業者に頼みたい。市民の要望を形にできる業者、咀嚼できるような業者が必要である。グランドデザインを示してもらって、再度説明会で提示してもらいたい。	
110		具体的な内装設計やデザインはいつごろになるのか。	詳細な実施設計についてはこれから決めていくことになります。

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
111	再開発事業に関すること	再開発事業で建設するビルの所有権はどことが持つことになるのか。また管理はどのようになるのか。	詳細については今後検討します。
112		再開発事業で成功させるためには、無駄を無くして本当に必要なものに集約すべきで、何かとセットで考えた方がよいのではないか。	
113		ペDESTリアンデッキはマンション棟の入口にもつながっているのか。	名取駅からつながるようになります。
114	駐車場に関すること	駐車場は何台とめられるか。なるべく多く設置してほしい。	マンション、店舗、図書館、増田公民館合わせて100台程度の予定です。周辺にも駐車場を確保すべく、担当部署で検討しています。
115		現在の図書館の駐車場は無料だが、新図書館についても駐車場は無料になるのか。	名取駅前の立地であることや周辺に有料の民間駐車場があることから、有料の方向で検討することになると思われます。
116		3団地や愛島地区の住民にとっては新図書館を利用する際、駐車場が必ず必要となる。踏み切りを超えるのは大変なので、名取駅西側にも駐車場を確保してもらいたい。	関係部署と調整を図ります。
117	交通アクセスに関すること	名取の歴史・文化に興味を持ち現地に行こうとした際、交通手段に乏しいのではないか。車での移動ができる人ばかりではない。	今後の課題とさせていただきます。
118		これからの高齢者対策はバスが必要である。例えば公民館前や図書館前に停留所を設置するなど。交通手段については図書館単独で考えるのではなく、名取市全体で考えるべきであると思う。	
119	その他新図書館に関すること	以前から新図書館を整備する計画はあったのか。	構想としては以前からあり、具体的な検討を始めたのは平成20年度からです。計画は震災により一時中断しましたが、現在再開して新図書館整備の準備を進めているところです。
120		総花的にやってしまうべきではないと思う。今の計画は40年前に都市計画があったが震災を経てやっとこの形になった。公民館との交通整理、すみわけをきちんと考えていかなければならないのではないか。	
121		新図書館整備は震災がきっかけか。	

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
122	その他新図書館に関する こと	建物ができてから図書館が開館するのは半年ぐらいかかるのではないかな。	スケジュールとしては概ねそのようになるのではないかと考えていますが、少しでも短縮するよう努めてまいります。
123		新図書館の貸出し期間はどのくらいか。現状より長くしてほしい。	貸出期間や冊数なども、今後改めて検討します。現在は、貸出期間は2週間、予約が入っていなければさらに2週間延長できます。
124		BGMを流している図書館もあるが、新図書館で予定はあるか。	BGMについて未定ですが、BGMをコーナーごとに流せるよう実施設計で検討します。
125		個人が所有している本を受け入れるところがあると良い。	名取市図書館では、市民の方から不要になった本と保存期間の過ぎた本を合わせ、毎年秋頃に本の交換イベント(リサイクルブックフェア)を開催しています。また、新図書館整備後は、来館者がリサイクル本を自由に持ち帰れる専用棚を常設することなども考えたいと思います。
126		子ども達の本と大人用の本のコーナーは分けた方が良くと思う。	2階はにぎやかなスペース、3階は静かなスペースとしてすみわけを図り設計を進めています。
127		図書館は静かな場所であると考えて使う人が多いのではないかな。	
128		図書館そのものを紹介するDVDをつくる予定はあるか。	今後検討します。
129		太白図書館や宮城野図書館に行ってみると、テーブルは広いし使いやすいし、ビデオも見れる。いろいろなことができる楽しい図書館にしてみたい。	複合拠点施設としての長所を活かし、実施設計で具体的に検討します。
130		教育、若い人の人材育成、名取市ならではのものを設計に盛り込んでいただきたい。	
131		多くの市民が使うような施設であってほしい。	
132		名取駅前に図書館ができるというのは住みよさランキング上位である名取の顔であるわけだから立派な図書館をつくってほしい。	
133		犬の散歩途中に寄りたい。	盲導犬、介助犬、聴導犬(「身体障害者補助犬法(平成14年法律第49号)」に定義される犬)を除いて、動物(ペットなど)を伴う入館はお断りすることになります。
134		動物を連れて入館できるか。	

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
135	その他新図書館に関する こと	絵画の貸出しを行っている図書館があるが、新図書館で絵画の貸出しは行うことは考えているか。	今後検討します。
136		フィンランドの図書館では無料で楽器の貸出しをしているところがあるようだが、新図書館移転後に取り組む予定はないか。	現在のところ想定していません。
137		夏・冬場の電気使用量を抑えるため、新図書館に足を運ぶ人もいるのではないか。	いつでも誰でも気軽に来館できる図書館を目指します。
138		仮設住宅で問題になっている周りとの交流が途絶えがちな人でも気軽に過ごせる施設であってほしい。	
139		学生ばかりが勉強するような従来の図書館のイメージを払拭してもらいたい。最近子どもから高齢者まで図書館に抱く期待が大きいと思う。	
140		団塊の世代や高齢者、一人暮らしのリタイヤした男性の憩いの場として新図書館に期待したい。	
141		限られた予算を有効に活用するには、基本方針を考えるべきである。市民の意見をどの程度反映できるかということもある。	新図書館整備にあたっては、「やすらぎ」・「つどい」・「ひろがる」をキーワードとし、「やすらぎ、憩える図書館」・「感動の共有できる図書館」・「広がり・創造する図書館」という3つの柱をコンセプトに基本計画を作りました。今後は、このコンセプトとの整合性を図りながら、実施計画というべき図書館サービス計画を作成する予定です。
142		図書館側で新図書館に向けた方針や骨格になるものを具体的に決めてから市民にお知らせしてほしい。	
143		基本理念として「やすらぎ つどい ひろがる」とあるが、少子高齢化の問題をどのように捉え、いかに基本理念を実現し、利用効率を上げるのか。人口推計に対する利用率が重要になってくるのではないか。少子高齢に対し具体的に検討していただきたい。	
144		市内利用者割合を例えば1%から5%にするとか、10人に1人は年間1回は利用するといった数値目標を掲げて、そのためにどうするかというような具体的に取り組む計画はないのか。また、その計画には市民の意見を集約すべきである。	
145		「やすらぎ つどい ひろがる」という基本理念は居住性にもつながってくると思う。	

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
146	跡地利用に関する こと	新図書館の整備後、現在の図書館(子ども図書室とみんなの図書室)はどうするのか。	カナダや日本ユニセフ協会から寄附された建物でありますので、その意向を踏まえ、用途の検討をしていくことになると思われます。
147		今の図書館の木造の雰囲気が好きなので分館として残してほしい。サービスポイントとして残せないものか。	
148		今の図書館にある書架はどうなるのか。	
149	図書館システムに関する こと	市民として感じるのは、機械化されてもさほどスピードアップしているようには感じないことが多々ある。	図書館システムでいえば、平成8年に導入しており、そのころよりスピードが速くなっただけではなく、省力化・省スペース化しています。
150	自動車図書館に関する こと	自動車図書館の運行はどうなったのか。	震災以降、運行できる状況ではなくなったため廃止しました。また、昭和60年式で更新の予定が無かったことも理由の一つです。現在は代替手段として移動図書館車ほど本を積んではいませんが、各地区公民館を巡回しています。
151		どの程度の利用があったのか。	年間4～5千冊貸出しがありました。特に3団地において貸出し割合が高くなっております。
152	図書館サービスに関する こと	名取市図書館は誰でも利用できるのか。	誰でもご利用になれます。ただし、図書館の本を貸出しできるのは名取市及び仙台都市圏にお住まいの方と、名取市に通勤・通学している方になります。 ※仙台都市圏の構成市町村(5市8町1村) 仙台市、塩釜市、名取市、多賀城市、岩沼市、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、富谷町、大衡村
153		登録するときにはどのような手続きが必要か。	身分証明書を持参していただければ、その場で手続きできます。
154		名取市の図書館利用者カードで他市の図書館も使えるのか。	名取市図書館のみのご利用となります。他市の図書館の本を借りられるときは、その図書館に登録して利用者カードを作っていただくこととなります。
155		仙台市は利用者カードを2年に1回ぐらい更新しているようだが、名取市図書館はどうか。	図書館システムの更新時には、利用者カードも更新します。名取市図書館の利用者カードは絵本でお馴染みのとよたかずひ先生のイラストを使わせていただいております。利用者からも好評をいただいておりますことから、当面はこのカードを使いたいと考えています。

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
156	図書館サービスに関すること	現在の貸出しはどのようになっているのか。	本、DVD、CDなども合わせ、一人10点まで貸出しできます。
157		返却は開館時間内のみか。	時間外は返却ポストに入れてください。
158		公民館で借りた本を別の公民館に返却することはできるのか。	借りた公民館に返却していただくことになります。
159		名取市図書館で借りた本を仙台市の図書館や岩沼市民図書館に返却しても対応してもらえるのか。	名取市図書館で借りた本は名取市図書館に返却してください。
160		コミュニティプラザを利用し、館内の本を借りて読みながら電車を待つことがある。貸し借りの自由度が結構高い。	名取市図書館で借りた本をコミュニティプラザを通して返却できます。
161		現在の図書館は何人ぐらいの人が利用しているのか。	1日平均150人程度利用しており、土・日曜日は300人を超える日もあります。
162		市民が求めるものと図書館の役割とのズレは生じるだろうが、市民がどういう本が読みたいと思っているのか、アンケートを取れば傾向が分かるのではないか。	名取市図書館の収集方針に則って蔵書をそろえています。また、市民からのリクエストには予算の範囲を超えない程度で可能な限り対応しています。また、漫画については現在は積極的な購入はしていません。新図書館では漫画の収集も検討したいと考えています。購入する場合は、一般的に評価の高いものに限定するようになります。
163		時流に乗って同じ本をたくさん図書館にそろえて欲しいといった要望が出てくることもあるだろうが、時が過ぎれば落ち着くので無駄な購入はしてほしくない。そのためにも購入基準は必要であると思う。	
164		漫画の貸出しをしたらどうか。	
165		雑誌の保存期間はどのぐらいか。	雑誌によって1年保存、2年保存、永久保存に分かれており、保存期間が終了した雑誌や除籍した本については年1回11月にリサイクルブックフェアを開催し、来られた方にお渡ししています(平成21年度から)。
166		高齢者用の大きい字の本が必要だと思う。	大活字本は相当数そろえています。
167		国会図書館から借りるような本とはどのような本か。	借りた本は図書館内の閲覧のみとなります。日本中、どこの図書館にも無い場合は、国会図書館から借りることができます。

ライブラリーミーティングで出された意見結果について

	項 目	質 問 ・ 意 見	回 答
168	図書館サービスに関すること	仙台市の図書館のように本をたくさん借りるときバッグもいっしょに借りたい。布製のバッグが良い。	今後検討します。
169		スマートフォンの影響で利用者が減っているということはあるのか。	名取市図書館では特に意識していませんが、学校で子ども達が以前と比べて本を読まなくなってきたというのは聞いたことがあります。図書館では読み聞かせや本に関わる催し物を行い、子どもたちが本に興味を持つ機会をつくっていますので、ぜひご利用ください。
170		子どもが興味を持つようなしかけをつくれれば本を読むようになり、国語力が伸びるのではないのか。	
171		現在の図書館利用者カードは何枚程度発行しているのか。またその数は他の自治体と比べて多いのか、少ないのか。	平成25年度末登録者数は新規1,320人、1年間に貸出した延べ人数が49,534人、実利用者(1年間に貸出しがあった実人数)市内4,752人 市外638人で計5,390人でした。正式に比較したことはありませんが、特別多い方ではないと思います。
172		今の仮設図書館の外のスペースを部屋として塞げればよいのではないのか。	子ども図書室とみんなの図書室をつないで一つの建物にすると、消防法によりスプリンクラーを設置したり、また電気設備も大きくしなければならなくなり、現実的に対応は難しいと言わざるをえません。ご不便をおかけしますが、これまでどおり新図書館に移転するまでの間、子ども図書室とみんなの図書室は別々の建物として運営します。